

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 医療整備課  
 担当名: 在宅医療推進担当  
 内線: 3545

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S97	地域包括ケア推進のための在宅医療提供体制充実支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費		
事業期間	平成27年度～令和11年度	根拠法令	医療介護総合確保推進法			針路	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
						分野施策	0301	地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsターゲット	3-1, 3-2, 3-3, 3-4
1 事業の概要	<p>2035年～2040年に本県の5年ごとの死亡者数のピークを迎える。                      最期を迎えたい場所として、約55%が自宅での療養を希望しているが、現状は約7割が病院・診療所で亡くなっている。                      人生の最期まで住み慣れた自宅で療養できるよう医療と介護が連携し、在宅医療提供体制の充実を図る。</p> <p>ア 在宅医療医スタート支援事業 5,859千円                      イ 訪問診療等同行研修事業 3,880千円                      ウ 地域包括ケア推進のための在宅医療提供体制充実支援事業 14,643千円                      エ 在宅医療体制強化事業 2,510千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 在宅医療医スタート支援事業 5,859千円                      在宅医療分野への参入を検討する医師を対象に、在宅医療に必要な知識等を学ぶ研修を実施する。                      イ 訪問診療等同行研修事業 3,880千円                      在宅医療等への現場研修を通じて、在宅医療への不安解消と参入意欲の醸成を図る。                      ウ 地域包括ケア推進のための在宅医療提供体制充実支援事業 14,643千円                      (7) 在宅医療の連携体制構築支援事業 10,500千円                      各地域において、地域の実情に応じた在宅医療を円滑に提供できる体制構築を支援する。                      (イ) ACP等普及啓発講師人材バンクネットワーク会議開催事業 1,810千円                      人材バンク登録講師の情報交換等を目的とする会議を開催する。                      (ロ) 人生の最終段階における医療・ケアに関する普及啓発推進事業補助 1,886千円                      事前意思表明書の作成支援をする。                      (エ) 在宅医療連携拠点の機能強化研修 447千円                      在宅医療連携拠点の強化を図るため研修を実施する。                      エ 在宅医療体制強化事業 2,510千円                      (7) 在宅医療連携構築支援事業 1,300千円                      在宅医療の取組を進めるため、各保健所が中心となって管轄区域の在宅医療・介護連携会議を運営する。                      (イ) 在宅医療専門部会運営会議 1,210千円                      在宅医療部会を開催し、在宅医療関係事業の検証や必要な見直し等について検討を行う。</p> <p>(2) 事業計画                      県は在宅医療提供体制の充実を図り、市町村が担う「在宅医療・介護連携推進事業」を支援する。                      平成27～29年度 患者支援業務を行う在宅医療連携拠点の整備30か所及び市町村への円滑な拠点の移行等                      平成30年度～ 市町村事業とすみ分けをしつつ、人生の最終段階における医療・ケアに関する普及啓発等を実施                      令和2年度～ 在宅医療を担う医師を養成する研修の実施</p> <p>(3) 事業効果                      在宅療養への移行が円滑になり、患者が望む在宅療養が可能となる。                      【活動指標(アウトプット)】研修参加者数、補助件数、会議等の開催回数                      【成果指標(アウトカム)】訪問診療実施医療機関の増</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円										
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	26,892	繰入金	26,892					0	△5,037	
前年額	31,929		31,929					0		

## 事業内訳書

事業名	地域包括ケア推進のための在宅医療提供体制充実支援事業		
単位事業名	在宅医療医スタート支援事業	予算額	5,859千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	5,859	0	
合計	5,859	0	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	5,859	0	研修業務委託
合計	5,859	0	

単位事業名	訪問診療等同行研修事業	予算額	3,880千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	3,880	0	
合計	3,880	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	3,880	0	研修業務委託
合計	3,880	0	

単位事業名	地域包括ケア推進のための在宅医療提供体制充実支援事業	予算額	14,643千円
-------	----------------------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	14,643	△4,553	
合計	14,643	△4,553	

単位事業名	地域包括ケア推進のための在宅医療提供体制充実支援事業	予算額	14,643千円
-------	----------------------------	-----	----------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	100	0	在宅医療連携拠点の機能強化研修講師謝金
旅費	235	△53	在宅医療連携拠点の機能強化研修出張費
需用費	10	0	在宅医療連携拠点の機能強化研修経費
役務費	2	0	在宅医療連携拠点の機能強化研修郵送代
委託料	1,810	0	ネットワーク会議開催業務
使用料及び賃借料	100	0	在宅医療連携拠点の機能強化研修会場使用料
負担金、補助及び交付金	12,386	△4,500	在宅医療の連携体制構築経費の補助 事前意思表示書印刷経費の補助
合計	14,643	△4,553	

単位事業名	在宅医療体制強化事業	予算額	2,510千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	2,510	△484	
合計	2,510	△484	

単位事業名	在宅医療体制強化事業	予算額	2,510千円
-------	------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	2,145	△390	在宅医療連携構築支援事業 在宅医療専門部会運営事業
旅費	19	0	連絡調整
需用費	142	△20	研修経費・会議経費 在宅医療連携構築支援事業資料代等 在宅医療専門部会運営事業資料代等
役務費	38	△8	在宅医療連携構築支援事業郵送代 在宅医療専門部会運営事業郵送代
使用料及び賃借料	166	△66	在宅医療専門部会運営事業会場使用料
合計	2,510	△484	